

会 議 録

1 会議名

令和7年度第3回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○諮問事項（公開）

- ・ 諮問第100号 牧中学校の廃止について

○報告事項（公開）

- ・ 令和7年度地区懇談会の開催について

3 開催日時

令和7年6月19日（木）午後6時30分から午後7時7分まで

4 開催場所

牧コミュニティプラザ 集会室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名

- ・ 委 員：西山会長、清水副会長、飯田委員、池田委員、井上委員、河野委員、
梨本委員、西條委員、宮内委員、横尾委員、和久井委員
- ・ 担 当 課：教育総務課 笹川教育委員会事務局参事、小池参事、三輪企画係長
- ・ 事 務 局：牧区総合事務所 小林所長、岩崎次長、清水市民生活・福祉G長兼教育
・ 文化G長（以下G長）、小暮地域振興班長、霜越地域振興班主事

8 発言の内容（要旨）

【岩崎次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認し、会議の成立を報告

【西山会長】

・挨拶

【小林所長】

・挨拶

【西山会長】

・会議録署名委員として飯田委員を指名

諮問事項 諮問第100号 牧中学校の廃止について、教育総務課から説明をお願いする。

【笹川参事】

・資料No. 1に基づき、牧中学校の廃止について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、質問等があればお願いします。

【井上委員】

答申は、いつ、どのような手順で行うのか教えてほしい。

【笹川参事】

諮問への答申については、地域協議会の考えがまとまった段階でその内容を決定するというのが通常の手順であり、時間は1か月程度要する場合もあるが、具体的な時期は、地域協議会の議論によるものと捉えている。

【井上委員】

資料No. 1の最後に、「牧区の住民の生活に及ぼす影響という観点から意見を求めるもの」とあるが、その牧区の住民の生活というのは、どのような範囲を言うのか。区外に子どもを通学させることになれば、保護者にも送迎などで少なからず影響を与えると思われるが、その辺も含めて話し合うものか。

【笹川参事】

諮問理由の、牧区住民の生活への影響という観点の意味合いについてのお尋ねであるが、今お話があった通学環境の変化によって想定される保護者の負担増などの具体的な内容は当然だが、広く牧区住民の皆様のお気持ちの部分なども含め、多様な観点から御意見を伺いたい。

【井上委員】

今の説明で理解した。これまで、保護者や地域住民に対する説明会があり、その際、区内に学校があれば、地域が有する資源を教材として総合的な学習の時間等で学べていたが、統合後もそれが十分に行われるかという質問をさせてもらった。これに対し市からは、「現在、区域を越えた統合が進められているので、それらの例を参考にしながら、そういった御意見も十分に念頭において学習内容を検討していく」という回答であったので納得した。

【飯田委員】

私は統合することに賛成である。少人数での学校生活は良いところもあるだろうが、もう少し多い人数の中で学習やスポーツ等を行ってほしいと思っている。牧中学校は令和9年4月の統合予定だが、もっと早くても良いと思うくらいである。

【西山会長】

他に質問等はないか。

【清水副会長】

今後、校舎の利活用を検討することに関し、トイレや冷暖房はどのようになるか。

【笹川参事】

統合後の校舎は有効に活用したいということで、まずは、行政としての利活用を検討する。それがなければ、地域での利活用の方法はないかということをお聞きすることになる。それも難しいという状況になると、民間の事業者から実際に施設を見ていただいた上で、利活用のアイデアを募るという流れで、全市的に取組を進めている。

【清水副会長】

設備はどうなっているか。

【笹川参事】

牧中学校では、全ての普通教室にエアコンが設置済みであり、特別教室については、今年度設置予定としており、現在入札が終わり、事業者が決定した状況である。

【西山会長】

他に質問等はないか。

(質問等なし)

他に質問等がないようなので、これから答申の採決を行う。諮問第100号 牧中学

校の廃止について、牧区の地域住民の生活に支障がないものとすることに賛成の委員は挙手願いたい。

(全員挙手)

それでは、そのように市長に答申することに決定する。

なお、市長への答申文書の作成と提出については、正副会長に一任いただくこととし、内容は次回の会議で報告させていただくこととする。以上で諮問事項を終了する。

(教育総務課退席)

【西山会長】

続いて、報告事項 令和7年度地区懇談会の開催について、事務局から説明をお願いする。

【小暮班長】

・資料 No. 2 に基づき、令和7年度地区懇談会の開催について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、質問等があればお願いします。

【井上委員】

話題提供については、今まで地域協議会で議論されてきた内容が取り上げられれば良い。事前に地域協議会で話合う機会があれば、私たち委員も思いや考えを持ちながら参加できる。

また私たちは、地域協議会で地域にとってとても大切なことを話していると思っているが、地区懇談会の参加者とは切実感の程度が若干違うかもしれないので、参加する際にはその意識をもって臨むことが大事だと思う。

【小暮班長】

当日の具体的な内容は検討中だが、地域協議会での議論は、話題提供の有力な材料だと考えている。地区懇談会の開催直前になるが、次回の地域協議会で話題提供の具体的な内容をお知らせすることとし、事前に意識合わせをさせていただきたい。

【西山会長】

他に質問等はないか。

【飯田委員】

開催計画に反論する意図はないが、昨年も申し上げたとおり、地区懇談会はそろそろ

役割を終えているのではないかと思います。昨年まで、5つの地区協議会のうち牧地区は、範囲が広いため、いくつかの集落単位で開催したが、それでも参加者は少人数で、町内会長や町内会役員から何とか出ていただいた状況であった。参加対象範囲が狭ければ、町内の皆さんも行ってみようかと思うかもしれないが、今年度は地区協議会の5地区での開催となると、さらに出席者が減るのではないかと思います。地域の意見を吸い上げたいという気持ちは理解するがその方法を見直した方が良いのではないかと。

【小暮班長】

開催方法等については、いろいろな考えがあるかと思う。顔が見える行政ということが大事だと考えているが、どのような方法がふさわしいのか、飯田委員の御意見も参考に地区懇談会の在り方を検討させていただきたい。

【西山会長】

他に質問等はないか。

(質問等なし)

他に質問等がないようなので、以上で報告事項を終了する。

続いて、その他連絡事項について、事務局から説明をお願いします。

【霜越主事】

- ・上越市採用2年目職員ステップアップ研修への協力について
- ・令和7年度4区地域協議会委員合同研修会への出席について
- ・次回の地域協議会の開催：7月31日（木）
- ・地域協議会だより（第63号）の発行について
- ・令和8年度地域独自の予算事業について

【西山会長】

本日予定していた案件は全て終了した。清水副会長に閉会の挨拶をお願いします。

【清水副会長】

- ・挨拶後、会議の閉会を宣言

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-533-5141（内線147）

E-mail：maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください